



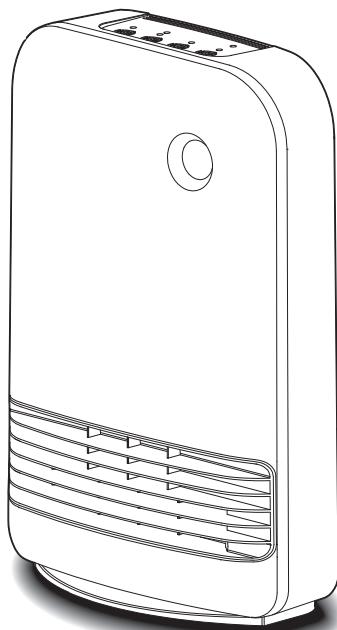
IRIS OHYAMA

室内・家庭用

# 大風量セラミックファンヒーター

PDHM-1200TD1/PDHM2-120TD1/PDH-1200TD1

## 取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるように大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

### もくじ

#### ご使用の前に

安全上の注意 .....	2
使用上の注意 .....	4
各部の名称 .....	5

#### 取り扱いかた

使いかた .....	6
お手入れ .....	8

#### こんなときには

故障かな?と思ったら .....	9
仕様 .....	11
保証とアフターサービス .....	11
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。  
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う  
おそれがある内容を示しています。

### 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的にとる  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う  
火災の原因になります。



- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
火災・感電・けがの原因になります。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものをのせる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。



- 水まわり、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 水につけたり、水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



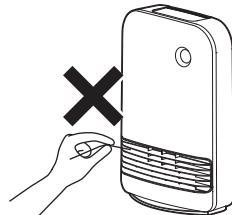
- 屋外で使用しない  
火災・感電の原因になります。



- 子供など取り扱いに不慣れな方だけを使わせたり、幼児に触れさせたりしない  
感電・やけど・けがなどの原因になります。
- 梱包用のポリ袋で子供に遊ばせない  
窒息のおそれがあります。



- すき間からものや手を入れない  
火災・感電・けがの原因になります。  
異物が中に入ったときは、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



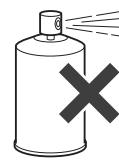
- 分解・修理・改造をしない  
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。  
【異常の例】
  - ・異常な音やにおいがする
  - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・運転中時々電源が切れる
  - ・触るとビリビリ電気を感じる→ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけない  
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの (灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない  
火災の原因になります。
- スプレー缶などを近くに置かない  
爆発のおそれがあります。



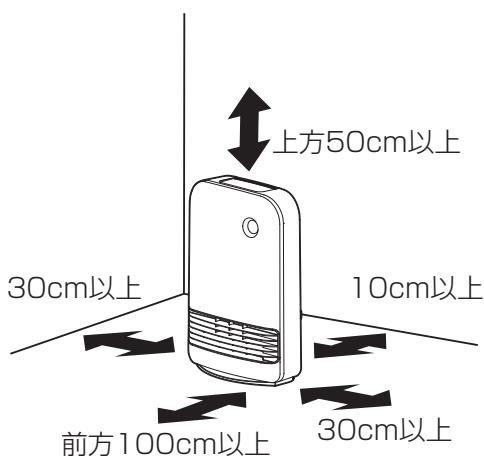
## ⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人掛けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

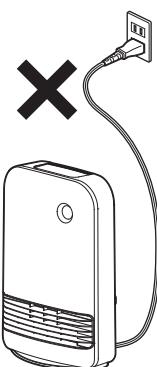
### 設置について



- 温風が、壁や家具、カーテン、電気製品などに直接当たらないところに設置する
- 設置の際は、壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離す  
壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらに火災の原因になります。



- 暖房器具・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上に設置しない  
火災の原因になります。
- コンセントの下に設置しない  
火災の原因になります。



- 水平で安定した床の上で使用する  
毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して火災の原因になります。  
また、台の上に設置すると、落下してけがや火災の原因になります。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない  
発火して火災の原因になります。  
また、温風で暖房器具の炎が大きくなり、やけど・火災の原因になります。
- 火のついたたばこ・線香などを近づけない  
火災の原因になります。



- 上に乗ったり、寄りかかったり、ものを置いたりしない  
転倒によるけがや火災の原因になります。



- リモコンやパソコンなど精密機器を近くに置かない  
機器の故障の原因になります。

# 安全上の注意 つづき



- 使用中や使用後は温風吹き出し口など熱い部分に触れない

やけどの原因になります。

お手入れや持ち運びは、本体が十分に冷えてから行ってください。



- 長時間同じ部位に温風を当てない
- 皮膚感覚の弱い人、身体の不自由な人に長時間使用しない

低温やけどの原因になります。



- 背面の吸気口をふさがない

火災の原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- 暖房以外の用途に使用しない

- 業務用など家庭用以外で使用しない

火災の原因になります。



- 部屋を離れるとき、就寝時などは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

過熱して、火災の原因になります。



- ペット用には使用しない

ペットの健康を害するおそれがあります。またペットが電源コードを噛む場合は、近づけないでください。

## 使用上の注意

### 安全装置について

- 傾いたとき・転倒したときには、傾きセンサーが検知して運転を停止します。(転倒時安全装置)  
転倒時安全装置が働いて停止したときは、水平で安定した場所に設置しなおしてください。
- 連続運転中何も操作せずに3時間経過すると、運転を停止して電源が切れます。(切り忘れ防止機能)

- 連続運転で本体が過熱すると、安全のため運転を停止します。(過熱防止安全装置)

過熱防止安全装置が働いて停止したときは、しばらく放置して本体が十分に冷めてから再度運転してください。

- 人感センサー自動運転中は、人を検知せず停止したまま12時間経過すると、電源が切れます。

### 廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

### 設置について

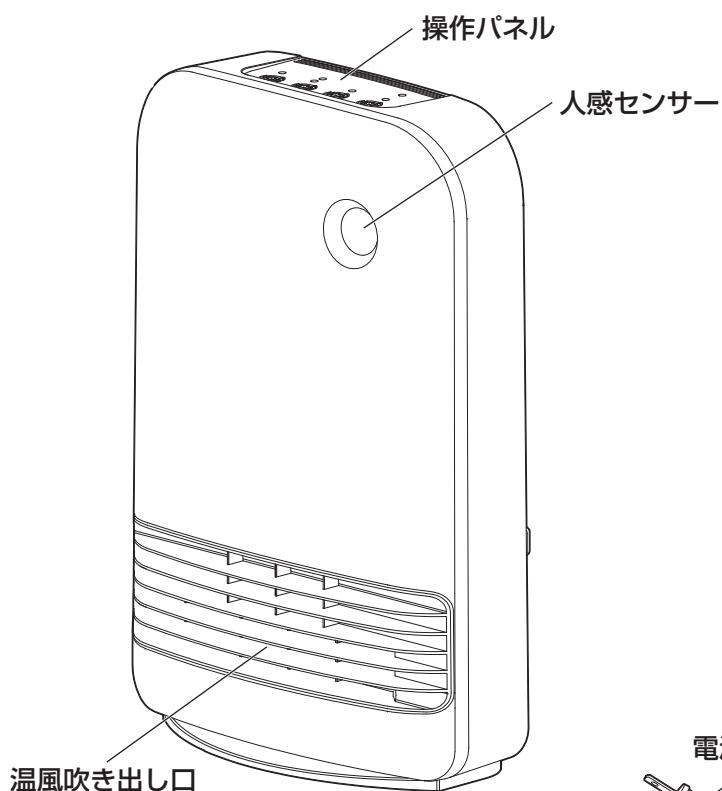
- 3ページの「設置について」にしたがって設置してください。
- 直射日光の当たる場所や他の暖房器具の近くで使用しないでください。  
変形・変色・誤動作の原因になることがあります。

- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くに置かないでください。  
正常に運転しないことがあります。

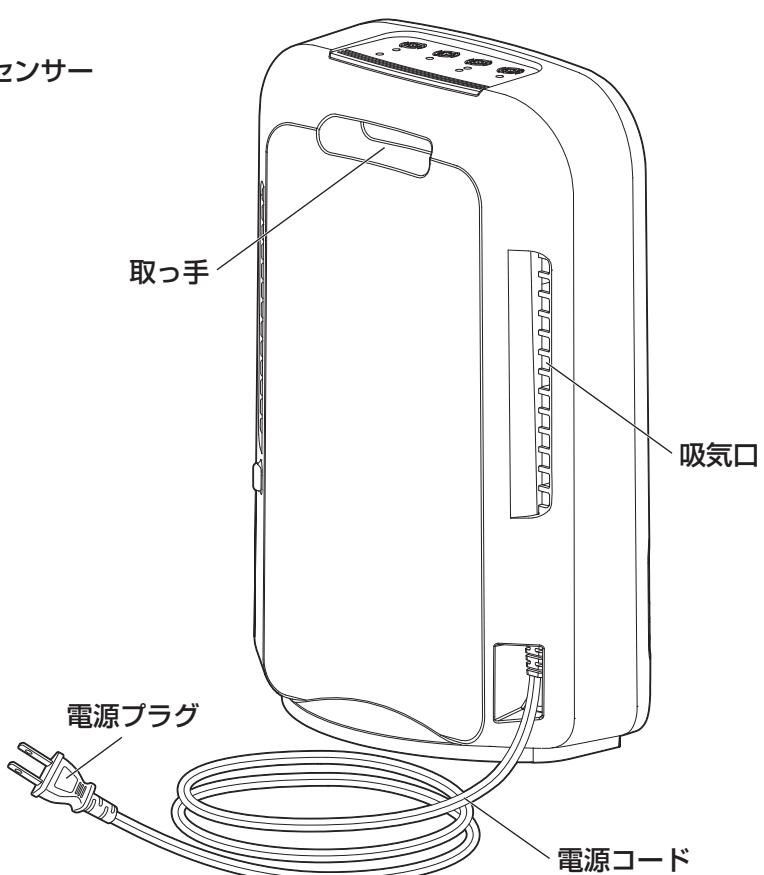
- ラジオやテレビに近づけないでください。  
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

# 各部の名称

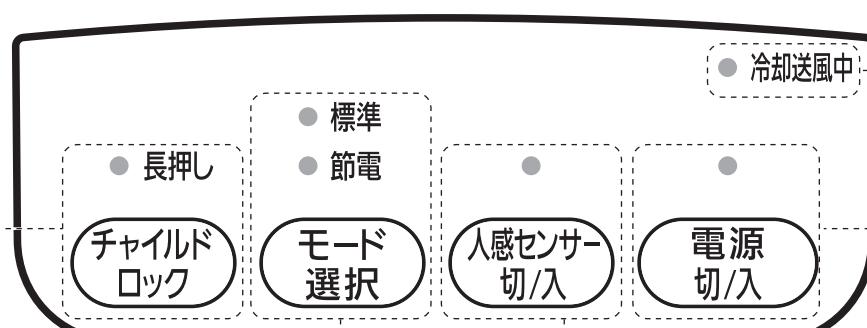
## ■正面



## ■背面



## ■操作パネル



冷却送風中ランプ  
本体内部冷却のための送風をしている間、ランプが点灯します。

チャイルドロックボタン・ランプ  
チャイルドロックボタンを3秒以上長押しすると、チャイルドロックランプが点灯してチャイルドロックがかかります。解除するには、チャイルドロックボタンを再度3秒以上長押ししてください。  
チャイルドロックランプが消灯して解除されます。(→P7)

モード選択ボタン・ランプ  
ボタンを押すたびに、モードが切り替わります。(→P6)

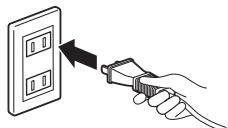
人感センサー切/入ボタン・ランプ  
ボタンを押すたびに、人感センサーの入/切が切り替わります。(→P6)

電源切/入ボタン・ランプ  
電源を入/切します。  
前回使用したときと同じモードで運転が始まります。  
電源を切ると、冷却のため一定時間送風運転をします。(→P6、7)

# 使いかた

- 電源プラグをコンセントに接続すると、「ピッ♪」と鳴ります。

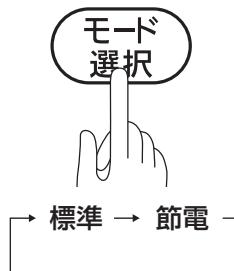
## 1 電源プラグをコンセントに差し込む



- ・前回選択されたモードと電源 切／入ランプが点滅します。

## 2 モード選択ボタンを押して希望のモードを選ぶ

- ・モード選択ボタンを押すたびに、モードが切り替わります。



標準：最大出力で部屋を暖めます。

節電：消費電力を抑えながら部屋を暖めます。

- ・何も操作せずに60秒以上経過すると、全てのランプが消灯します。電源 切／入ボタンを押すと元に戻ります。

## 3 電源 切／入ボタンを押して運転を開始する

- ・各ランプが点滅から点灯にかわります。



- ・運転開始後何も操作しないで3時間経過すると、ブザーが鳴り一定時間冷却送風した後、運転を停止して電源が切れます。

## ■人感センサー自動運転

人がいない間は自動的に運転を停止し、人の動きを検知している間だけ運転する省エネ運転ができます。

- ・人感センサー 切／入ボタンを押して入にします。  
人を検知していないときは点滅し、検知しているときはランプが点灯します。



人感センサー  
切/入

人感センサー  
切/入

検知しない

検知中

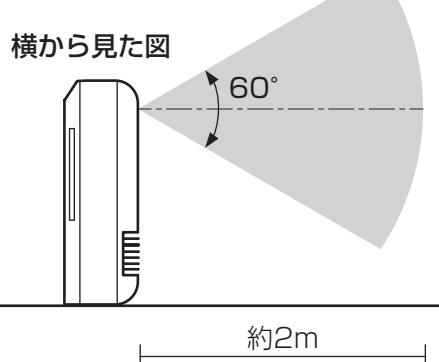
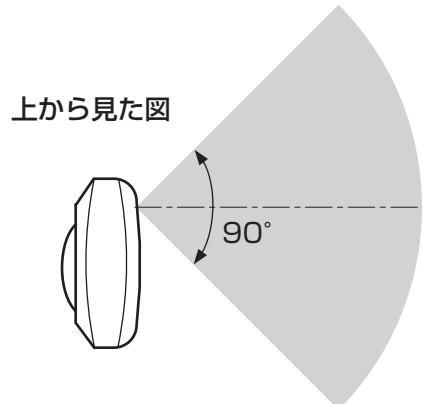
- ・人感センサー入の状態で、センサーが約90秒以上人を検知しないと、冷却送風中ランプが点灯し、一定時間冷却送風した後運転を停止します。運転停止後、人を検知すると運転を再開します。



- ・冷却送風は最短で10秒、最長で30秒冷却送風します。本体内部が35℃以下になると送風を停止します。

- ・人感センサー入の状態で、人を検知しないまま12時間以上経過すると、運転を停止して電源が切れます。

### 人感センサーの検知エリア



次のようなときは、検知しなかったり、反応が悪くなったりします。

- ・冬季など、衣類を着込んで体温が外に発散されない場合
- ・センサーに向かって直進した場合

次のような場所では、動作しなかったり、誤動作することがあります。

- ・カーテンや植物など風でゆれるものの近く
- ・センサー やセンサーの検知エリアに直射日光が当たる場所
- ・他の加湿器やエアコンなどの風が当たる場所

人以外のペットや熱を出す器具（他の暖房器具）などにも反応する場合があります。

人がいても、動きが小さかったり、じっとしているときには運転を停止します。

## ■ チャイルドロック

子どものいたずら事故などを防ぐためにチャイルドロックをかけることができます。

### チャイルドロックをかけるには

- ・チャイルドロックボタンを3秒以上長押しすると、チャイルドロックランプが点灯してチャイルドロックがかかります。



- ・一旦運転を停止させると、チャイルドロックを解除しないと再度運転はできません。
- ・停止中にチャイルドロックをかけることもできます。そのときは、運転を開始することはできません。

※電源プラグを抜いたとき、チャイルドロックも解除になります、初期状態に戻ります。

### チャイルドロックを解除するには

- ・チャイルドロックボタンを3秒以上長押しすると、チャイルドロックランプが消灯してすべての操作ができるようになります。

消灯 → 長押し



## ■ 運転を停止するには

- ・電源 切／入ボタンを押すと、冷却送風中ランプが点灯し一定時間冷却送風した後、運転を停止します。

点灯 → 冷却送風中



- ・運転開始後何も操作しないで3時間経過すると、ブザーが鳴り一定時間冷却送風した後、運転を停止して電源が切れます。



- 冷却送風中は、電源プラグを抜かないでください。

## ■ 安全装置が働いたときは

- ・傾いたり、転倒したりすると、転倒時安全装置が働いて運転を停止し電源が切れます。転倒時安全装置（傾きセンサー）が働いて運転が停止したときは、水平で安定した場所に設置して、電源プラグを差しなおし、再度電源を入れてください。
- ・本体内部が一定の温度を超えると、過熱防止安全装置（温度センサー）が働いて運転を停止します。過熱防止安全装置（温度センサー）が働いて運転が停止したときは、本体が冷えるのを待って電源プラグを差しなおし、再度電源を入れてください。
- ・電源プラグ差し込み時に傾きセンサーまたは温度センサーが異常を検知した場合、安全装置が働き、操作を受け付けなくなります。故障の可能性があるので、修理専用コールへお問い合わせください。



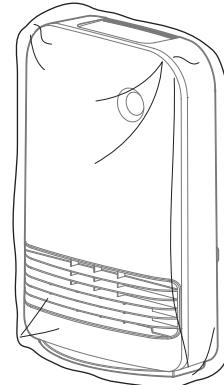
- 部屋から離れるときや就寝時は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# お手入れ

- 注意**
- お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、十分にヒーターが冷えてから行ってください。
  - お手入れは1か月に1回程度行い、ほこりがたまらないようにしてください。
  - 本体は、水をかけたり、水洗いしたりしないでください。

## 保管のしかた

- ・長期間使用しないときは、ほこりがたまらないよう箱かポリ袋に入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所で保管してください。



## 本体

### よくしぼったふきんで拭く

※汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、洗剤分が残らないように、よく絞った布などで水拭きしてください。

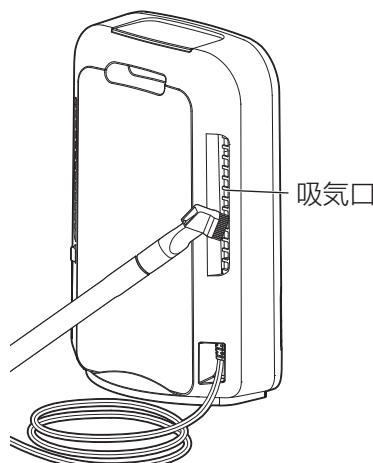


- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

## エアフィルター

### ほこりをとりのぞく

- ・吸気口の裏側にはエアフィルターが取り付けられています。掃除機などで吸気口からエアフィルターのほこりを吸い取ってください。



※エアフィルターが破損した場合は、アイリスコールへご連絡ください。

# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
電源が入らない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれてない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●チャイルドロックがかかっている	●チャイルドロックボタンを3秒以上長押ししてチャイルドロックを解除してください。(→P7)
	●本体が傾いて、転倒時安全装置(傾きセンサー)が働いている	●水平で安定した場所に設置しなおしてください。(→P7)
電源が切れた	●転倒時安全装置(傾きセンサー)が働いた	●水平で安定した場所に設置しなおして、電源プラグを差しなおし、再度電源を入れてください。(→P7)
	●過熱防止安全装置(温度センサー)が働いた	●過熱防止安全装置(温度センサー)が働いて運転が停止したときは、電源プラグを差しなおし、再度電源を入れてください。(→P7)
	●運転中何も操作せずに3時間経過した	●切り忘れ防止機能が働いて電源が切れます。3時間以上継続して使用するときは、再度電源を入れてください。(→P4)
操作ボタンが動作しない	●人感センサーが何も検知せずに12時間経過した	●安全装置が働いて電源が切れます。継続して使用する場合は、再度電源切／入ボタンを押して電源を入れてください。
	●安全装置が働いた	●故障の可能性があります。修理専用コールへお問い合わせください。
暖かくならない	●使用している部屋が広すぎる	●適用床面積以内の部屋で使用してください。(→P11)
	●ドアや窓が開いている	●暖房効率を上げるために、できるだけ部屋を密閉してください。
においがする	●エアフィルターにごみがたまっている	●掃除機などで吸気口からエアフィルターのごみを吸い取ってください。(→P8)
	●初めて使用した	●初めて使用するときに、においが出ることがあります、異常ではありません。使用に伴い、しだいになくなります。

# 故障かな？と思ったら つづき

人感センサー  
自動運転中に、  
人がいるのに  
温風が出ない

- ●検知エリアに人がいない → ●人がいるところにセンサー（本体正面）を向けるようにしてください。（→P6）
- ●人が静止しているので検知しない → ●手などを動かしてみてください。
- ●センサーに向かって直進しているので検知できない → ●検知エリアを横切るように動いてください。
- ●センサーの前に障害物があるので動きを検知できない → ●障害物を取り除いてください。
- ●センサーが汚れていると検知できない → ●センサーの汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。
- ●周囲の温度が高いと、体温との差が少ないので検知できない → ●周囲との温度差が小さいと検知しにくいことがあります。故障ではありません。
- ●冬季など、衣類を着込んでいると体温が外に発散されないので、検知できない → ●検知エリアから誤動作の原因を取り除くか、他の熱源のないところにセンサー（本体正面）を向けてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



- ご自分の分解・修理・改造はしないでください。

# 仕様

電源	AC100V、50／60Hz
最大消費電力	1,200W
外形寸法（電源コードを除く）	幅260×奥行135×高さ379mm
質量	2.5kg
電源コード長	1.8m

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

## ■ 暖房の適用床面積（目安）

電源周波数	断熱材の厚み	木造住宅	コンクリート住宅
50Hz	なし	約3畳（4.9m <sup>2</sup> ）まで	約4.5畳（6.9m <sup>2</sup> ）まで
	50mm	約6畳（8.6m <sup>2</sup> ）まで	約8畳（12.9m <sup>2</sup> ）まで
60Hz	なし	約3畳（4.5m <sup>2</sup> ）まで	約4畳（6.3m <sup>2</sup> ）まで
	50mm	約5畳（7.9m <sup>2</sup> ）まで	約8畳（11.8m <sup>2</sup> ）まで

※暖房の目安は、一般社団法人日本電機工業会の統一基準に準拠しています。

室内外温度差15℃以内の地区で、暖房設定温度（暖房快適室温）20℃としたときを基準とし、1畳=1.65m<sup>2</sup>として小数点第1位を切り上げています。

## 目安表示値の基準値

住宅の種類	木造住宅		コンクリート住宅	
断熱材の厚み	なし	50mm	なし	50mm
1m <sup>2</sup> あたりの必要W数	244W	140W	174W	93W

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

# 大風量セラミックファンヒーター PDHM-1200TD1 / PDHM2-120TD1 / PDH-1200TD1

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことを約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年      月      日	保証期間 <b>お買い上げ日より：1年間</b>
お客様 お名前 ご住所	お名前 ※販売店
	電話 (       ) -
	住所・店名 電話 (       ) -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

## 保証規定

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 2 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 3 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- 4 ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 5 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 本書の提示がない場合
  - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについては、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

**アイリスオーヤマ株式会社** 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは  
**アイリスコール** (通話料無料)

**0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは  
**修理専用コール** (通話料無料)

**0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通信料無料) **0800-888-2600**

Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>  
メールフォームにご記入のうえ送信してください